

おはようございます。現在、午前8時。雪が強く降っています。寒い。

さて、マクスウェル氏は著で、組織を成長させるには、学習意欲を持ち続けなければならないと語られ、5つの心得を示しておられます。

1 慢心を克服する

- ・成長するのをやめた日は、自分の潜在能力を捨てた日である。マクドナルドの創業者レイ・クロックの言葉「まだ青いうちは成長を続ける。熟したとたんに腐り始める」を思い出そう。

2 成功を乗り越える

- ・自分が昨日やり遂げたことがまだ大きく思えるなら、今日はまだ大したことをしていない。

3 安易な道を選ばない

- ・人生において価値のあることは、すべて代償を伴う。代償を含めてそのために必要なことを計算に入れ、代償を払う決意をしよう。

4 プライドを捨てる

- ・プライドが高すぎると、学習意欲を高めることはできない。思想家のエマーソンは「人は何かを得るたびに必ず何かを失う」と言っている。

5 同じ失敗に対して2回も代償を払わない

- ・学習意欲にあふれたリーダーは失敗を犯すものだ。犯した失敗は忘れよう。しかしそこから得た教訓は常に肝に銘じておくこと。

学ぶ心を大事にしたいです。